

年	1組	番	氏名	点数	点

【A】次の傍線部の意味を後から選びなさい。

1 抽象絵画を描く。

①人間の知性や理性で本質をとらえること。

②事物などの性質や本質に着目しながら、全体をとらえること。

③事物などをある性質、共通性、本質に着目し、それを引き出してとらえること。

④人間の感覚や理性で形や内容をとらえること。

2 自分の意見を絶対と考える。

①他と比較できるものを想定すること。

②他との比較でやや優位であること。

③他に比較できるものないこと。

④他との関係において存在すること。

3 相対評価。

①他との関係において存在すること。

②他との関係を無視すること。

③対立を乗り越えること。

④相手との関係を考えること。

4 主観で物を言う。

①外界の出来事に対する自分の意識。

②外界の出来事を直視する意識。

③外界の出来事に対する自然な意識。

④外界の自然に対する人間の意識。

5 自然界の現象。

①感覚によってとらえられる世間の人々。

②現在行われているすべての物事。

③印象が異なるすべての物事。

④感覚によってとらえられるすべての物事。

【B】次の語の対義語を後から選びなさい。

7 客観

①短観 ②壯観 ③順観 ④主観

8 多様

①画一 ②多少 ③統一 ④少様

【C】次の語の意味を後から選びなさい。

9 具体化

①形も内容も無視すること。

②形や内容がわかりにくいくこと。

③形や内容をはつきりさせること。

④形や内容がほぼわかること。

10 画一的

①みな同じようようだが個性や変化が微妙に異なるさま。

②個性や変化がはつきりしているさま。

③みんな同じようで個性や変化がないさま。

④個性や変化を認めないさま。

10

〔〕

9

〔〕

8

〔〕

7

〔〕

6

〔〕

5

〔〕

4

〔〕

3

〔〕

2

〔〕

1

〔〕

